

# 厚真福祉会だより

第86号  
令和7年1月

発行 社会福祉法人  
北海道厚真福祉会  
責任者 理事長 近藤 泰行

〒059-1623  
勇払郡厚真町新町116-3  
TEL (0145) 27-3111  
FAX (0145) 27-3760



## 面会方法について

面会は事前予約制となっておりますので、各事業所にご連絡の上、面会をお願いいたします。

記

連絡先	厚真リハビリセンター	0145-27-3113
	豊厚園	0145-27-3246

# 新年のご挨拶

理事長 近藤泰行



新年あけましておめでとう  
ございます。皆様には輝かし  
い新春をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

また、旧年中は、社会福祉  
法人北海道厚真福祉会の事業  
推進に対しまして温かいご支  
援、ご理解、ご協力を賜り心  
から厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス  
感染症が「5類感染症」に移行  
して、この5月で2年が経過  
しようとしています。社会全  
体では、外国人観光客数が過  
去最多を記録するなど新型コ  
ロナウイルス感染症発生前に  
戻りつつある状況ですが、福  
祉施設にとつて感染症は、い  
つも大きな脅威であることは  
変わりありません。

昨年、厚真リハビリセン  
ターおよび豊厚園で集団感染

が発生しており、ご家族様お  
よび関係者の皆様には多大な  
ご心配をおかけしたところ  
です。引き続き、感染防止対策  
には万全を期し利用者様の安  
全安心の確保に努めて参りま  
す。

あわせて、利用者様のご家  
族様、地域の方やボランティア  
の方などが自由に施設内に  
入館でき、いつでも面会や交  
流ができるような体制の構築  
に努めて参ります。

皆様のご支援により、平成  
30年北海道胆振東部地震で被  
災し、仮設の施設での運営を  
経て、令和2年12月に新施設  
がオープンしてから4年が経  
過しました。

この間、震災の影響による  
厚真リハビリセンターおよび  
豊厚園の両拠点施設の利用者

の減少、新型コロナウイルス  
感染症の発生、エネルギー価  
格や諸物価の高騰に加え、昨  
年6月の「介護報酬・障害福祉  
サービス報酬」の厳しい改定  
内容など社会福祉法人の運営  
には大変厳しい環境が続いて  
おります。

そのような中で、北海道厚  
真福祉会は、厚真リハビリセ  
ンターと豊厚園の両拠点施設  
の利用者増などにより、少し  
ずつではありますが経営状況  
の改善の兆しが見えてきたと  
ころであり、引き続き安定的  
な法人運営に努めて参ります。

また、法人の経営の基本で  
あります「利用者一人ひとりの  
尊厳の尊重」、「地域にある  
福祉サービスの役割を果たし、  
地域にとつて必要不可欠な存  
在」の実現に向けて、従業員一  
丸となって努力して参ります  
ので、今後とも皆様のご支援  
とご協力を賜りますようお願い  
申し上げます。

最後に、「再生や変化を繰り返  
しながら柔軟に発展してい

く年」とされる乙巳（みのと・  
み）年が皆様にとりましてご  
健康で幸多き一年となります  
よう心からお祈り申し上げます、  
新年のご挨拶とさせていただきます。



# 豊厚園

## クリスマス会



12月25日、豊厚園では、クリスマス会が開催されました。

まず、1年を振り返るスライドショーを鑑賞しました。利用者の皆様の笑顔がはじける写真や、行事の様子などが映し出されると、会場からは温かい歓声が上がりました。その後、サンタクロースの衣装を身につけた職員たちが、一人ひとりにご家族からのメッセージカードとプレゼントを手渡しました。メッセージカードを読んでいる際の笑顔は、見ている私たちも温かい気持ちになりました。

昼食は、とびきり豪華な生寿司と、クリスマスケーキをご用意しました。利用者の皆様は、美味しい食事に舌鼓を打ちながら、職員たちと談笑し楽しい時間を過ごされました。

今年のクリスマス会は、利用者の皆様にとって、温かく思い出深い1日になったことと思います。これからも利用者の皆様が笑顔で過ごせるよう、様々なイベントを企画してまいります。



## 漬物作り

近くの農家さんからいただいた大根・人参で漬物づくりに挑戦しました。もちろん、先生は利用者さん、生徒は職員です。



①まずは大根を干すための準備。縄を器用に結んでいきます。



②余分な水分が抜けた大根を樽の大きさに合わせカット。



③人参は皮を剥いて丸ごと漬けます。



④米ぬかに塩と沢庵の素を配合し大根と人参を投入。



⑤数週間後、美味しい漬物が出来上がりました！

# あつまデイサービス・厚南デイサービス

## 体操教室

あつまデイサービスでは、令和6年度から月に1度、理学療法士の丸山先生をお招きして、体操教室を実施しています。普段行っているプログラムに加えて、先生のアドバイスを頂きながら、より専門的な体操を行っております。

先生が来ない日も、介護職員により同じ内容を実施しております。



## 交流レク

12月13日（金）、あつまデイサービスと厚南デイサービスの交流レクリエーションを行いました。

風船バレーやお茶会を通じて、「普段関わらない方や、久しぶりに会う知り合いと話せて良かった。」と好評を頂きました。

今回は厚南デイサービスの方々にあつまデイサービスにお招きして開催する予定です。



## 職員募集

- ◆厚真リハビリセンター  
介護福祉士
- ◆豊厚園  
介護福祉士
- ◆あつま居宅介護支援事業所  
ケアマネージャー
- ・勤務時間については、相談に応じます。
- ・履歴書（写真付）をご持参または郵送下さい。
- ※詳細については、ご連絡下さい。  
電話 0145-27-3111

担当 橋場

## 寄附・寄贈

- 上田ナツエ 様
- 高辻 健司 様
- 畑嶋 賢蔵 様
- あつまつぷる 様
- あゆみ会 様
- 厚真町社会福祉協議会 様



## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。今年の巳年、蛇の古い皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる様子から新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年ともいわれています。

更に蛇は金運の象徴としても広く知られており巳年には「豊かさ」や「繁栄」というような思いが願われる年にもなるでしょう。

現在再びコロナウイルスやインフルエンザなど感染症が流行していて、以前の生活から再度変化している世の中ではありませんが、普段からの体調管理や感染対策を通して感染症の撲滅という目標を胸にし、日々を健康に過ごしていきたいですね。

今年も皆様とのつながりを大切に、この一年幸福に満ちたものとなるよう願っております。